

鳥取県立岩美高等学校 & 岩美まちづくりの会

岩美町内に位置する県道沿いの空地に花壇やベンチ、イルミネーションなどを設置し、地元高校生とともに管理している。春と秋の植栽作業には広く町民にも参加を呼びかけ、道路の癒しの空間づくりによる愛着心やマナーの向上に寄与することを目指している。

活動場所 岩美町河崎／公共（道路）

実施規模 約 165 平方メートル

活動人数 35 名

活動年数 5 年

■ 未来を担う地元高校と連携した協働の庭

- ・ 未来の地域づくりの担い手として地元高校と連携していることが評価できる。高校生が校舎外で実践する地域活性化と協働教育の先駆的事例。
- ・ 緑化活動だけでなくベンチの制作やイルミネーションなど緑化以外の活動にも取り組んでいる点も素晴らしい、また「みどりの伝道師」制度を積極的に活用する熱意を感じる。
- ・ 新たに宿根草を植栽する工夫もあり、その育った様子を基にアイデアを出して花壇づくりを楽しんで欲しい。
- ・ 若者のアイデアを更にプラスシップアップして、中山間地域活性化の起爆剤として名物庭園に発展してもらいたい。
- ・ 今後は、地域イベントにもっと高校生が関わる機会や、樹木剪定など環境管理の技術を学び実践できる機会を持っていただきたい。



影井篤子

雑草・雑木が生い茂っていた鳥取市道の法面を個人で開墾し、季節の移り変わりを感じられるお花畠にしている。四季折々の花々が見られるよう工夫された空間は、地域住民の目を楽しませている。

活動場所 鳥取市美萩野／公共（道路）

実施規模 約 160 平方メートル

活動人数 1 名

活動年数 3 年

■ 一人からでも出来る美しい緑のまちづくり

- ・ 美観に係る評価が高く、特に一人でこれだけ頑張られていることを評価したい。
- ・ このように、一人一人が取り組むことで緑のまちづくりが地域に広がっていくと思われる。
- ・ 今後は、周囲の方に育てた苗を分けるなど活動の広がりに期待したい。



竹内マツ植樹隊

松くい虫や雪害等により松枯れが進む竹内西緑地の松林を復元するための整備管理を行っている。広大な面積を管理するための機械化の工夫や地元自治会や子供会と連携した植樹活動など、将来の持続性を見据えた取り組みとなっている。

活動場所 境港市竹内／公共（緑地）

実施規模 約 57,000 平方メートル

活動人数 50 名

活動年数 7 年

■白砂青松を守る憩いの環境創出はプロ級

- ・白砂青松は、海外の方からも評価されており、松林を復元し守る取り組みは素晴らしい。
- ・密植しすぎるとマツにとって良くないので、適度に間伐されていることが評価できる。
- ・今後、松露などの栽培や子供用アスレチックの設置などの構想が実現すれば、より魅力的な取り組みになると期待される。
- ・間伐材で丸太のベンチやシーソーなどの遊具類、オブジェなどをつくると、景観に変化が出てより注目される場になるかと思う。



面影東公園愛護会

子どもの遊び場として使われなくなってしまった鳥取市内の小さな公園を多様な植物を植え付けて地域の憩いの場に活用している。四季折々の草花により地域住民のコミュニケーションの場として大変喜ばれている。

活動場所 鳥取市面影／公共（公園）

実施規模 100 平方メートル

活動人数 16 名

活動年数 10 年

■地域課題を緑で解決・低予算で行う住宅街の緑化モデル

- ・地域の犬猫トイレ問題を植物を植えることで解決された点が評価できる。
- ・樹木と花が組み合わせて植えられており、多様性があること、低予算で長期間取り組んでいることも評価できる。
- ・地域の住宅街の中には、どこにでも取り組みのチャンスがある。特別なところでなくともスタートするきっかけにはなると思う。住宅街でのコミュニティーの核となることが期待される。



**日南町三本松 G.P
管理運営委員会**

日南町にグラウンド・ゴルフを普及促進するため県有地を借り受けて芝生広場の整備管理を行っている。また、隣接する県道敷の除草やツツジの管理も併せて行い、沿道景観の向上にも寄与している。

活動場所 日南町神戸上／公共（道路・空地）

実施規模 約 10,800 平方メートル

活動人数 30 名

活動年数 16 年

■県有地の有効活用でグラウンド・ゴルフが気持ちいい

- ・グラウンド・ゴルフの参加者を緑や花で気持ちよくもてなし、長期間の活動をされていることが評価できる。
- ・グラウンド・ゴルフの大会参加費の一部を芝生の維持管理費に充てていることも評価できる。他の団体でも同じような取り組みが可能だと思う。
- ・今後、近隣のハンノキの保護や管理などにも関わっていただけると更に良い取り組みになるだろう。



幸せを分かつ会

多くの来庁者が訪れる米子市役所東側玄関に四季折々の緑や花を植えたプランターを配置している。「おもてなしの心」を表現した市民が癒される憩いの空間提供を目指し緑化の取り組みをPRしている。

活動場所 米子市加茂町／公共（庁舎）

実施規模 約 20 メートル

活動人数 20 人

活動年数 2 年

■癒やしの花で役所のおもてなしを演出

- ・それぞれの季節らしい植物を選ぶなど「華やかさや愛らしさの演出」のコンセプトを持った植栽はとても良い。今後もその想いとそれを伝える苗選びをお願いしたい。
- ・市民へのおもてなしの心を感じる取組であり、庁舎管理者からもボランティアを募り、更に市民参加型の組織に発展してもらいたい。
- ・プランター緑化は動かせることが強みなので、今後は例えば保育所や福祉施設などで子供たちや利用者さんなどと一緒に活動し、プランターの置き場所を工夫するなどされると更に良い。



中砂見高年クラブ宝寿会

県道沿いを流れる砂見川の景観を向上させるため、河川敷の草刈りの他、アジサイやツツジ等の植え付けや管理を行っている。長閑な農村地域の県道を通行する人達の目と心を和ませている。

活動場所 鳥取市中砂見ノ公共（河川）

実施規模 約 2,640 平方メートル

活動人数 9 名

活動年数 12 年

■中山間地の高年が育てる元気な河畔景観

- ・県道沿いの活動で、多くの方々の目を楽しませていただいていることに感謝する。また、河川敷の膨大な面積を草刈りから始めて、植栽までされるエネルギーには脱帽する。
- ・河川敷の景観保全、遊歩道化は県内でも先駆的な好事例で、他の地域も同様に取り組んでもらえたら有難い。
- ・サクラやツツジ、アジサイの花の他にもケヤキ等の高木の日陰もあり、通りたくなる道。草刈りは大変と思うが、春からの楽しみのためにもぜひ続けて欲しい。
- ・担い手を増やすために取り組みを発信する事は非常に大事であり、今回のように様々な機会で発表していって欲しい。

